

パーパス

# 地域を超えて、 輝く未来を創る。

あなたとこのまちの嬉しいが、私たちの一番。

ほくほくフィナンシャルグループは、  
広域ネットワークとグループの総合力を最大限に活かし、  
地域社会がイノベーションを創造し輝く未来を実現する、  
その原動力になることを目指します。  
そして、私たちは、働く仲間やふれあう人々の幸せや喜びを  
何よりも大切に考え、常に進化していきます。

北海道：ひがしもこと芝桜公園

# CONTENTS

社長メッセージ ..... P05

## CHAPTER 1

### 価値創造ストーリー

新たに制定したパーパスと、創立以来掲げる経営理念を起点に、当社グループが描く価値創造プロセスの全体像を紹介します。北陸・北海道・三大都市圏に広がるマーケットポテンシャルを活かし、当社グループのネットワークと総合力によって独自の競争優位性を発揮し、持続可能で輝く未来の実現を目指します。

|                                       |     |
|---------------------------------------|-----|
| ほくほくフィナンシャルグループの歩み                    | P13 |
| ほくほくフィナンシャルグループの価値創造プロセス              | P15 |
| 価値創造の源泉 ―私たちの強み―                      | P17 |
| ほくほくフィナンシャルグループの営業基盤<br>―マーケットポテンシャル― | P19 |
| サステナビリティ経営のための取り組み重点テーマ               | P23 |
| ステークホルダーとの価値協創                        | P25 |
| 財務ハイライト                               | P27 |
| 非財務ハイライト                              | P28 |

## CHAPTER 2

### 価値創造に向けた取り組み

2025年4月から新中期経営計画「NEXT STAGE」がスタートしました。前中期経営計画の振り返りを土台として、前計画での「挑戦」から「実現」という新たなステージに進みます。新中期経営計画を推進するための「3つの戦略のエンジン」を基軸に、当社グループの戦略をご説明します。

副社長メッセージ ..... P31

|                                 |     |
|---------------------------------|-----|
| 前中期経営計画の振り返り                    | P35 |
| 第6次中期経営計画(2025年4月～2028年3月)      | P41 |
| 課題解決力の深化:<br>事業性貸出を中心としたマーケット戦略 | P43 |
| 課題解決力の深化:サステナビリティ戦略             | P47 |
| TCFD・TNFD提言に基づく開示               | P51 |
| 課題解決力の深化:地域活性化戦略                | P59 |
| 経営基盤の強化:リテールマーケット戦略             | P61 |
| 企業文化の定着:人的資本経営                  | P65 |
| 財務担当役員メッセージ                     | P75 |

## CHAPTER 3

### 価値創造を支える仕組み

グループガバナンスを強化するために、取締役会の実効性を向上する取り組みを拡充しています。今回の社外取締役座談会では、パーパスと新中期経営計画策定時の取締役会での議論の様子や、ビジョンの実現に向けた考えを率直に語っています。

|                     |      |
|---------------------|------|
| 社外取締役座談会            | P85  |
| グループガバナンスの強化        | P89  |
| お客さま本位の業務運営に向けた取り組み | P101 |

### データセクション

|              |      |
|--------------|------|
| 10年間の主要財務データ | P103 |
| 会社概要         | P105 |

### 統合報告書2025を通して ステークホルダーの皆さまに お伝えしたいこと

本統合報告書は、「地域を超えて、輝く未来を創る。」というパーパスを策定して初めての統合報告書であり、新たな中期経営計画「NEXT STAGE」がスタートする初年度の節目に発行するものです。

当社グループは、これまでも地域とともに歩み、課題解決を通じて持続可能な価値を創出してきました。

本統合報告書では、パーパスに込めた想いとその実践、そして「挑戦の期間」であった前中計の成果と課題を振り返るとともに、「課題解決と企業価値の向上を実現する期間」と位置づけた新中計の戦略とその背景を示しています。

また、人口減少や産業構造の転換といった地域社会の大きな変化に対し、私たちがどのように広域ネットワークやグループの総合力を活かして向き合っているか事例を交えてご紹介します。地域・お客さま・社会との共創により、持続可能な成果をどのように実現しようとしているのかを、是非ご覧ください。

#### 編集方針

ほくほくフィナンシャルグループはこの度、統合報告書2025を発刊いたしました。編集にあたっては、IFRS財団が推奨する「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」などを参照しています。本統合報告書は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー誌です。本統合報告書に将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。なお、詳細な財務データ等につきましては、「統合報告書2025財務データ編」をご覧ください。



#### ロゴマーク

垂直に伸びるゴールドのグラデーションは企業の成長性と収益性を表し、緩やかな弧を描くラインは広域地銀としてのネットワークを表現しています。また、落ち着いたブルーの正方形は、組織の揺るぎない安定性をイメージしており、その正方形の中に垂直のラインとカーブのラインを配置することによって、「ほくほく」の頭文字である「h」を表しています。